



平成22年10月29日

各位

会社名 三菱倉庫株式会社  
代表者名 取締役社長 岡本哲郎  
(コード番号9301 東証第一部、大証第一部)  
問合せ先 取締役経理部長 橋本有一  
(TEL 03-3278-6611)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年4月30日に公表した平成23年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	159,000	11,200	12,500	6,800	38 79
今回修正予想 (B)	176,000	12,700	14,300	7,400	42 21
増減額 (B-A)	17,000	1,500	1,800	600	
増減率 (%)	10.7%	13.4%	14.4%	8.8%	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	148,347	10,281	11,512	6,105	34 82

#### 2. 修正の理由

当第2四半期の連結業績は物流事業を中心に期首予想 (平成22年4月30日発表の予想数値) を若干上回って進捗し、第3四半期以降、円高等による景気減速の影響が懸念されるものの、新たに連結子会社となった富士物流(株)等の業績が寄与することもあり、通期連結業績予想について上記のとおり増額修正いたします。

この結果、当期の連結業績は、①物流事業で、倉庫、陸上運送、港湾運送及び国際運送取扱の各事業において荷動きの回復に伴い貨物取扱量が増加するほか、第3四半期以降、富士物流(株)等の業績が寄与することもあり、営業収益及び営業利益とも増加が見込まれ、②他方不動産事業で、主力の不動産賃貸事業において前期後半に稼働した横浜ダイヤビルが通期寄与するもののオフィスビル等の需要減退の影響を受けるほか設計施工事業の受注減少もあり、営業収益及び営業利益とも概ね横這いと予想され、③全体の営業収益、営業利益、経常利益及び当期純利益はいずれも前期を上回ると予想されます。

以上